

# 自慢の逸品

全国各地の商工会議所が東京・秋葉原の食のテーマパーク「日本百貨店」しょくひんかん」で地域の「自慢の逸品」を紹介する「地域うまいもんマルシエ」。今回は、昨年12月12日から18日まで出店した長浜の「逸品」を紹介する。

## ふなずしや青いお土産出品

長浜商工会議所

滋賀県



商工会議所職員と事業者が長浜の食をアピール①、カラフルなピクルスやワインなどの逸品が並ぶ②



長浜商工会議所は、「滋賀近江 長浜の食卓」をテーマに伝統食が野菜のロスを減らそうと地元農家と連携して開発。赤ダイコン、ミニトマト、サツマイモなど種類も豊富だ。「おかめの炊いたん・若葉さんしょう」は老舗旅館が山椒の新芽を緑鮮やかに炊き上げた。爽やかな風

## 湖北地域の食を紹介

味でご飯に合う。「ふな寿司持ち」は塩漬けにした魚と米を漬け込み発酵させた湖北地域（滋賀県北東部）の伝統的な発酵食品。独特な臭いを香りに変える工夫を凝らし、食べやすく仕上げている。また、長浜産のブドウ（マスカットベリーA）を使用したワインは、ワイナリーを自指して創業したワインとシードルの店が出品。フレッシュな味わいを楽しめる。びわ湖ブルーをイメージした土産品も販売。琥珀糖と干菓子「びわ湖ブルーIncident」をはじめ、バターフライピー（ハーブ）を配合した青い日本酒「びわ湖長濱ブルー」や「青い緑茶（ティーバッグ）」を紹介した。そのほか、エビ入りの煮豆「えび豆」や鴨肉入りの「鴨みそ」、桑酒や甘酒の素、老舗の濃口しょうゆ、イチジクのジャムなども販売。同所は、事業者らと共に店頭で長浜の食をアピールした。

地域うまいもんマルシエ